

AXIS P3268-SLVE Dome Camera

深層学習を備えたステンレススチール製8 MPドーム

この堅牢なDNV認定カメラは、海洋グレードのステンレススチール製ケーシングに収納され、海水や洗浄剤による腐食作用に耐性があります。掃除とメンテナンスが簡単です。NSF/ANSI規格169に準拠した特殊用途食品機器および装置として認定されており、食品加工施設での使用に対応しています。Lightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIRにより、照明条件を問わず、優れた4K画質が実現します。また、ディープラーニングプロセッシングユニット（DLPU）を搭載しているため、より高い処理能力とストレージ能力が備わっています。さらに、ハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォーム「Axis Edge Vault」により、デバイスの完全性を保証し、不正アクセスから保護することができます。

- > マリングレードステンレス鋼のケーシング
- > NSF/ANSI規格169認定済み
- > 海洋環境に関するDNVの認定
- > 4Kの優れた画質
- > ディープラーニングによる分析機能のサポート



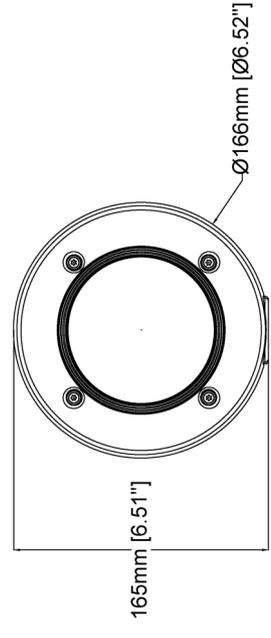
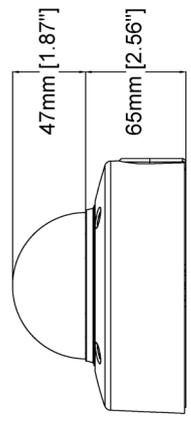
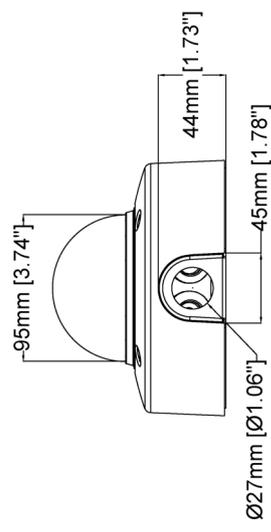
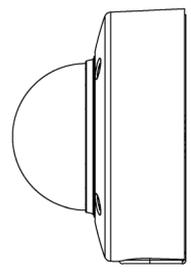
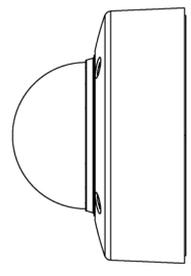
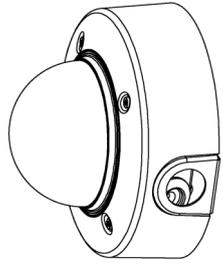
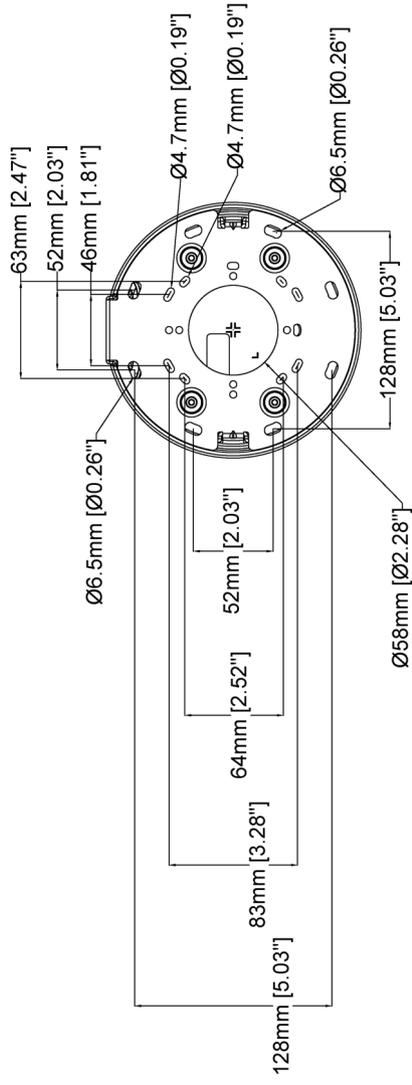
AXIS P3268-SLVE Dome Camera

カメラ	
イメージセンサー	1/1.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS
レンズ	バリアフォーカル、4.3~8.6 mm、F1.5 水平画角: 100° ~53° 垂直視野角: 54° ~30° 最短フォーカス距離: 50 cm IR補正、リモートズーム、リモートフォーカス、P-Irisコントロール
デイナイト	自動切換え赤外線カットフィルター
最低照度	Forensic WDRおよびLightfinder 2.0オン: カラー: 0.14ルクス (50 IRE、F1.5) 白黒: 0ルクス (50 IRE、F1.5)
シャッター速度	1/8500秒~1/5秒
カメラ調整	パン±190°、チルト-10° ~+80°、回転±190°
システムオンチップ (SoC)	
モデル	ARTPEC-8
メモリー	RAM 2,048 MB、フラッシュ8,192 MB
コンピューティング機能	深層学習処理ユニット (DLPU)
ビデオ	
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline Profile、Main Profile、High Profile H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル Motion JPEG
解像度	3840x2160~160x90
フレームレート	25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)
ビデオストリーミング	個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/Motion JPEG) Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265 低遅延モード ビデオストリーミングインジケータ、
マルチビューストリーミング	最大2つのビューエリアをフルフレームレートで個別に設定可能
画像設定	彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR: シーンに応じて最大120 dB、ホワイトバランス、デイナイトモードしきい値、ローカルコントラスト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、デフォッキング、たる型歪曲の補正、圧縮、回転: 0°、90°、180°、270° (コリドーフォーマット、ミラーリング、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、プライバシーマスク、ポリゴンプライバシーマスクを含む)
パン/チルト/ズーム	デジタルPTZ、プリセットポジション
音声	
音声ストリーミング	エッジツーエッジテクノロジーによる音声入力、単方向、双方向音声
音声エンコーディング	24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可
音声入力/出力	外部マイクロフォン入力、ライン入力、リングパワーによるデジタル入力、自動ゲインコントロール、ネットワークスピーカーペアリング
ネットワーク	
セキュリティ	IPアドレスフィルタリング、HTTPS ^a 暗号化、IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^a ネットワークアクセスコントロール、ユーザーアクセスログ、証明書の一元管理
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS ^a 、HTTP/2、TLS ^a 、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP [*] 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Syslog、リンクローカルアドレス (設定不要)

システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX [®] 、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照) ワンクリックによるクラウド接続 ONVIF [®] Profile G、ONVIF [®] Profile M、ONVIF [®] Profile S、ONVIF [®] Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照) Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、またはSIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。
ビデオ管理システム	AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。
画面上コントロール	デイナイトの切り替え デフォグ機能 ワイドダイナミック レンジ ビデオストリーミングインジケータ、 赤外線照明
イベント条件	分析機能、外部入力、状態監視外部入力、APIによる仮想入力 呼び出し: 状態、状態変化 装置状態: 動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワー過電流保護、ライブストリーム有効、ケーシング開放 デジタル音声: デジタル信号にAxisメタデータが含まれている、デジタル信号のサンプリングレートが無効、デジタル信号がない、デジタル信号OK エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出 I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力 MQTT: サブスクライブ スケジュールおよび繰り返し: スケジュール ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、ライブストリームオープン、いたずら
イベントアクション	オーバーレイテキスト、外部出力の駆動、ズームプリセット、デイナイトモード、ステータスLEDの点滅、照明の使用、曇り除去モードの設定、WDRモードの設定 呼び出し: SIP呼び出しの終了、SIP呼び出し、呼び出しへの応答 I/O: I/Oを一度切り替え、ルールが有効な間にI/Oを切り替え MQTT: 公開 通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、およびSNMPトラップ 録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラームビデオまたは画像のバッファリング ビデオ録画: SDカード、ネットワーク共有 画像またはビデオクリップのアップロード: FTP、SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メール
設置支援機能内蔵	リモートズーム、リモートフォーカス、画像の歪み補正、ピクセルカウンター、レベルグリッド
分析機能	
アプリケーション	同梱 AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Image Health Analytics、AXIS Live Privacy Shield ^b 、AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知 サポート AXIS Perimeter Defender、AXIS License Plate Verifier AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)
AXIS Object Analytics	物体クラス: 人間、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク、その他) シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の滞在時間 最大シナリオ数は10本まで その他の機能: 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体 対象範囲と除外範囲 奥行きの設定 ONVIF動体アラームイベント

AXIS Image Health Analytics	Detection settings (検知設定): いたずら: ブロックされた画像、リダイレクトされた画像 画像劣化: ぼやけた画像、露出不足の画像 その他の特徴: 感度、検証期間
AXIS Scene Metadata	物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート 物体の属性: 信頼性、位置
認証	
製品のマーキング	BIS、CE、DNV、NFS、KC、RCM、UL/cUL、UKCA、VCCI、WEEE
サブライチエーン	TAA準拠
EMC	EN 50121-4、EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2 オーストラリア/ニュージーランド: RCM AS/NZS CISPR 32 Class A カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A) 日本: VCCI Class A 韓国: KC KN32 Class A、KC KN35 米国: FCC Part 15 Subpart B Class A 鉄道: IEC 62236-4
安全性	CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC 62471、IS 13252
環境	IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 60529 IP67、IEC/EN 60529 IP68、ISO 20653 IP6K9K、IEC/EN 62262 IK11 (50J)、NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)
ネットワーク	NIST SP500-267
サイバーセキュリティ	ETSI EN 303 645
認定	DNV: EMC B、筐体C、湿度B、温度D、振動A 証明書:TAA00003C6 NSF: 証明書:C0759806
サイバーセキュリティ	
エッジセキュリティ	ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis装置ID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^a 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^a 、TLS v1.2/v1.3 ^a 、Network Time Security (NTS)、X.509 証明書PKI、ホストベースのファイアウォール
文書化	<i>AXIS OS/ハードウェアガイド</i> <i>Axis脆弱性管理ポリシー</i> <i>Axisセキュリティ開発モデル</i> ドキュメントをダウンロードするには、 axis.com/support/cybersecurity/resources にアクセスしてください。 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、 axis.com/cybersecurity にアクセスしてください。
概要	
ケーシング	IP6K9K、IP66、IP67、IP68、NEMA 4X規格準拠、IK11 (50ジュール) 耐衝撃性、ステンレススチール製ケーシング ポリカーボネート製ハードコーティングドームおよび除湿メンブレン電解研磨SS 316Lステンレススチール仕上げ カプセル化された電子部品 ステンレススチール製拘束ネジ

取付	ジャンクションボックス (ダブルギヤング、シングルギヤング、4インチ8角) 用および壁面/天井用の穴付き取り付けブラケット 3/4インチ (M25) コンジット穴 (側面)
電源	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3 標準5.5 W、最大11.2 W
コネクタ	RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE I/O監視デジタル入力用×1とデジタル出力用×1の4ピン2.5 mmターミナルブロック (12V DC出力、最大負荷25mA) 音声: 3.5 mmマイク/ライン入力
IRイルミネーター	電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR 照射距離40 m以上 (撮影シーンによる)
ストレージ	microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応 SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit) NAS (Network Attached Storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、 axis.com を参照
動作温度	-40°C ~ 50°C NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度: 74°C 起動温度: -30°C ~ 50°C 湿度: 10 ~ 100% RH (結露可)
保管条件	-40°C ~ 65°C 湿度: 5 ~ 95% RH (結露不可)
寸法	高さ: 112 mm 直径: 166 mm
重量	1.76 kg
パッケージ内容	インストールガイド、Windows® デコーダ (1ユーザーライセンス)、RESISTORX® T20スクリュービット、DCおよびI/O用ターミナルブロックコネクタ、直径5 ~ 15mmケーブルガスカート、コネクタガード、直径3 ~ 5mmケーブルガスカート、ブラグ
オプションアクセサリ	AXIS T91F61 Wall Mount、T91F67 Pole Mount、AXIS T94U01D Pendant Kit、AXIS T94U02D Pendant Kit、AXIS TP3824-E Dome Clear/Smoked、AXIS T8355 Digital Microphone 3.5 mm AXIS Surveillance Card その他のアクセサリについては、 axis.com/products/axis-p3268-slve#accessories にアクセスしてください。
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語
保証	5年保証、 axis.com/warranty を参照
製品番号	axis.com/products/axis-p3268-slve#part-numbers で入手可能
サステナビリティ	
サステナビリティ	
物質管理	PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠) RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UIDについては、 echa.europa.eu を参照
材料	再生可能な炭素系プラスチックの含有率: 13.2% (再生プラスチック) OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み Axisの持続可能性の詳細については、 axis.com/about-axis/sustainability にアクセスしてください。
環境責任	axis.com/environmental-responsibility Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については unglobalcompact.org を参照)
<p>a. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。</p> <p>b. ダウンロード可能</p>	



AXIS P3268-SLVE

Revision	v.01	Revision date	2023-07-14
Paper size	A4	Release date	2023-07-14
Created by	MIF	Scale	1:4

www.axis.com

© 2023 Axis Communications

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするために、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されるまでからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

さらに、署名付きビデオにより、ビデオ証拠が改ざんされていないことを確認できます。各カメラは、セキュアキーストアに安全に保存された固有のビデオ署名付きキーを使用して、ビデオストリームに署名を追加し、ビデオの発信元をAxisカメラまで遡れるようにします。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://www.axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

Zipstream

Axis Zipstreamテクノロジーにより、帯域幅とストレージの要件を平均50%低減させながら、ビデオストリーム内のすべての重要な検証用データを確保します。また、Zipstreamには3つのインテリジェントアルゴリズムが搭載されており、これにより、関連するフォレンジック情報が最大解像度および最大フレームレートで識別、録画、送信されます。

Forensic WDR

厳しい照明環境下で画像が不鮮明なカメラとは異なり、ワイドダイナミックレンジ (WDR) テクノロ

ジーを搭載したAxisのカメラは、重要な検証用の詳細画像を鮮明に映し出します。最も暗い部分と最も明るい部分の差が大きいと、映像の有用性と鮮明さに影響することがあります。Forensic WDRは、目に見えるノイズやアーティファクトを効果的に低減し、フォレンジック用途に最大限に調整されたビデオを提供します。

Lightfinder

Axis Lightfinderテクノロジーは、暗闇に近い環境でも動きによる画像のブレを最小限に抑えた高解像度フルカラービデオを提供します。Lightfinderはノイズを取り除くことでシーン内の暗い部分を見やすくし、非常に低光量な環境でも細部まで捉えます。Lightfinderを搭載したカメラは、低光量では人間の視力を上回る色の識別力を発揮します。監視では、人、物体、車両を識別するために色が重要な要素となることがあります。

AXIS Object Analytics

AXIS Object Analyticsはプリインストールされたマルチフィードビデオ分析機能です。人、車両、車両タイプの検知と分類を実行します。AIベースのアルゴリズムと行動条件のおかげで、シーンとその中の空間的な動きを分析できます。お客様固有のニーズに合わせて設定をカスタマイズ可能です。拡張性が高くエッジベースであるため、最小限の設定により、同時に実行されるさまざまなシナリオに対応できます。

OptimizedIR

カメラインテリジェンスと精巧なLEDテクノロジーを合体させた独特のAxis OptimizedIRにより、完全な暗闇でも利用できる最先端のカメラ統合IRソリューションが実現します。OptimizedIRを搭載したパン/チルト/ズーム (PTZ) カメラでは、カメラのズームイン/ズームアウトに合わせて、赤外線ビームが広くなったり狭くなったりするよう自動的に調整され、視野全体が常に均等に照光されます。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。